

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	利用者様と支援者との信頼関係に基づく声掛けや補助に関して、今一度客観的な視点で見直し、課題を洗い出す。	支援者の自己覚知、感情の定位置の確認比較ができた上で、支援の品質を意識した実践ができるようになる。	定期的に振り返るための面談や、エゴグラムを用いて、その推移を客観的に確認する。推移から読み取れるデータを、支援者自身の定位置確認のために活用する仕組みを考えやってみて、修整していく。	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。